

あきたの

ふるさと
"原風景"を

守り継ぐために

～水と緑に包まれた秋田の原風景を守り継ぐ県民運動～



農地・水保全管理支払交付金

活 動 事 例 集

秋田県農地・水・環境保全向上対策地域協議会

秋田県農林水産部農山村振興課



あきたびじん

「農地・水保全管理支払交付金」は
このような取組を応援します。



農業施設の保全 水路の草刈り、砂利の補充など



農村環境の保全 生態系調査、景観形成のための花植えなど



農業施設の補修・更新 ゲートやコンクリート水路の補修など



地域の手で農地、農業用水や地域環境を守る取組を支援します。

「農業が有する多面的機能」 ～農業・農村の恵み～

農業・農村は、農産物の生産のほかにも様々な大切な機能を果たしています。

水田は、水を貯め、洪水や土砂崩れを防止し、ゆっくりと地下水も蓄えます。そして様々な生き物を育み、多様な生態系を構成しています。また、美しい農村の風景は、私たちの心を和ませてくれます。

このように農業、農村は私たちに様々な「恵み」をもたらしています。

秋田県の農業・農村が有する多面的機能の評価額

●洪水防止機能(雨水の保水・貯水)	1,120億円
●水源かん養機能(地下水の貯留によるもの)	486億円
●保健休養・やすらぎ機能(文化的機能)	760億円
●その他	266億円

合計 **2,632億円**

※平成13年日本学術会議答申をもとに県で試算

「農地・水保全管理支払交付金」の活動により、
「農業・農村の多面的機能」が発揮されています。



鹿角市

【向上活動】施設の長寿命化の取組

下川原地域資源保全管理組合

農地・水保全活動による集落のまとまり力向上

当組織では、30a区画に満たない小さな圃場が大部分を占めています。

圃場の作業道が狭く、両側が素掘り水路のため、頻繁に土砂上げや草刈りが必要で、**コンクリート水路へ更新することは地域の切なる願い**でもありました。

平成23年の向上活動のスタートと同時に農業用水路の更新事業を進めておりますが、限られた予算で円滑に進めるため、業者委託をせず、**自らの手で労務を行ない効率的に整備**を進めております。

【地域の声】

共同と向上を一体で進めることで、地域環境全体の改善を進めています。発足当時は地域での理解が課題でしたが、事業を進めて行くにつれ**集落のまとまりが強くなってきている**ことが感じられ、良い雰囲気になってきています。



コンクリート水路への更新

大館市

【共同活動】遊休農地解消の取組

沢尻活動組織

柳の林が、ひまわり畑に生まれ変わりました

増加傾向にあった**耕作放棄地の解消**に向け、地域全体で取り組もうという機運が以前からありました。この事業を機会に、耕作放棄地の解消のみならず、新たな放棄地の抑制にも効果が表れています。また、農業者だけでなく、非農家の参加もあり、地域全体の和も生まれています。さらに、**子供たちも周辺環境の保全**に積極的に取り組んでおり、今後にも明るい見通しが見られることから、継続的に実施していくことを目標に取り組んでいます。

【地域の声】

今まで背丈を超える柳の木が生えていて、周辺も見えない状態でしたが、見通しがよくなっただけでなく、**害虫や病気の発生も減り**大変助かっています。地域周辺に咲くひまわりは、人々にやすらぎをもたらしてくれます。



柳の伐採作業



子どもと一緒にひまわりの種まき



背丈を超える柳の林がひまわり畑に

【共同活動】八郎湖周辺の水質保全の取組

浜鯉川保全隊

水質モニタリング調査を通じて

地域住民と協力し集落の中心を流れる鯉川の水質モニタリング調査を実施しています。この調査はH20年から実施しており、H24年で5年目になりました。調査結果を学校の先生に協力を依頼して分析を行い、その結果を総会などで発表して**地域住民に水質の改善を呼びかけています**。地道な活動ですが、これからも地域住民と協力して水質の保全と改善に取り組んでいきたいと思えます。

|地域|の|声|

モニタリング調査を始めて5年、調査結果を比較すると水質の移り変わりがよくわかります。また、ただ汚れているという感覚ではなく、**水に含まれる成分から何が原因で汚れているか考察**することもできました。これからも、集落全体で水の保全に取り組んでいきたいです。



検査のための水を採取



採取した水を検査

【共同活動】非農家との連携の取組

末戸松本みのり会

農家と非農家が仲良く力を合わせ美しいまちを

本地域は仁井田堰と岩見川にはさまれた緑豊かな水田地帯で、従来の集落住民が70戸、新しい団地の住民が30戸の構成内訳となっています。活動組織では**農家と非農家、老若男女が一体**となり、地域のクリーンアップ、堰の清掃、土手の草刈り、花壇作りなど各種活動を行っています。

また、夏休みには、環境などに関する勉強会や水辺の生物調査、水質検査に**約30人の子供達が参加し、親子共々大変喜んで**もっています。今後も、地域の自然を守るため、地域一体となり本活動を継続していきます。

|地域|の|声|

私たちの活動を理解してくれ、自然を守ることの必要性を改めて理解して頂けたと感じており、少しは「環境保全活動は農業者のみではなく、**非農家も協力し**地域一体で行うべき」という考え方に変わってくれたように感じます。



仲良く花壇作り



環境などの勉強会

由利本荘市

【共同活動】学校教育との連携の取組

本荘子吉地域農地・水・環境保全管理協定

みんなで作る、ふる里の景色

農地・水路等の保全管理活動と共に、地域の小中学校と連携し、環境学習や田植えを行っています。中でも中学校の**田んぼアート**は学校の一大行事の一つです。生徒達がテーマを決めて図案を作り、本組織が田植えなどのサポートをしています。秋のほ場には古代米の力強いメッセージが現れ、地域住民も楽しませています。収穫後の稲で”ぼんてん”や”暖簾^{のれん}”を制作し、**生徒達が農業や自然にふれあい、親しむ良き機会**となっています。

地域の声

混在化の進む地域にあつて、農家・子供達・地域住民の**相互理解や親睦に多いに役立っており**、これからも私たちのふる里を元気にしたいと思います。近い将来、卒業した生徒達がこのイベントと一緒に参加してほしいと思います。



田植えの様子



田んぼアート

大仙市

【共同活動】生態系保全の取組

長楽寺農村公園環境保全会

農村公園整備とイバラトミヨの生息地

農地周辺施設の基礎活動のほか、地域内にある長楽寺農村公園の清掃や草刈り等、公園の環境維持活動を行っています。公園内の湧水池には絶滅危惧種のイバラトミヨが生息しており、子どもたちと一緒に**イバラトミヨやその他の水生生物の生息調査をして、生態系保全の大切さを学んでいます**。

地域のみんなで環境整備をしながら、水資源、生態系環境を維持続ける事を目標に、活動に取り組んでいます。

地域の声

湧水を利用した「エコ発電」の水車は、公園の照明や停電時等の非常用電源として使用することが出来ます。

豊富な湧水とそこに生息するイバラトミヨを始めとする生物たち、そして水車は**地域の貴重な資源**として大切に、次世代に引き継いでいきたいです。



イバラトミヨの生息調査(子供会)



イバラトミヨ確認



遊水池に設置した水車

【向上活動】施設の長寿命化の取組

樽見内地域農地・水・環境保全組織

地域の水路整備を自らの手で

昭和40年代に施工された農業水路(U字溝)の再布設を行っています。

施工後40年以上が経ち、コンクリートの劣化が著しく、目地や側壁に問題がある箇所や不同沈下等の支障が生じている水路をリストアップして、向上活動運営委員で協議し、再布設の工事を進めています。

設計や施工の際、平鹿町土地改良区に相談をして、助言・指導を受けながら工事をしています。

また、実際の施工では、地域の建設業者から施工指導、資材の手配等の協力を得ています。

|地域|の|声|

普段何気なく利用していた水路を自ら調査、そして施工することにより年月の流れを感じています。

また、工事を行う上で、助言・指導を頂いている平鹿町土地改良区、地域の建設業者に感謝をしています。



用水路の再布設工事



施工後の水路(右側)

【共同活動】農業施設の補修の取組

山田五ヶ村地域農地・水・環境保全管理組織

農村集落の基盤を支える生産資源は大切な地域資源

組織内の20活動組織が協定を締結し活動するエリアにおいて、昭和40年代から始まったほ場整備事業により整備された農業用水利施設は、多面的機能(防火・生活・消流雪)を有し、農村地域を支える大切な地域資源として広く住民に認知されてきました。交付金制度を活用し、更新期を迎えた水利施設の長寿命化を図る活動を住民参加で行っています。活動に多くの人が関わることで、施設への愛着心が芽生えています。

|地域|の|声|

青年世代が水利施設の補修に参加し、この水路が生活用水として利用されていることを初めて知りました。建設会社の退職者や出稼ぎ世代の協力により、補修技術の伝承を行い、世代間の交流が図られました。



点検・機能診断で施設への意識を共有



用水路(分水栞)の破損施設改修

農地・水保全管理支払交付金の概要

農家と非農家(自治会や婦人会等)を含む活動組織が、地域共同で農地・水路等の農村環境の保全、また地域間の結びつきを強くすることを目的とした事業が、「農地・水保全管理支払交付金」です。

農地・水保全管理支払交付金の構成

農地・水保全管理支払交付金

共同活動支援交付金

向上活動支援交付金

共同活動支援交付金

農地、水路等の草刈りや農道の砂利補修などの保全活動(基礎活動)と、生物多様性保全、景観形成などの農村環境保全のための活動(農村環境保全活動)に対し、対象となる面積に応じて支援します。

H24年度 秋田県の取組状況

組織数…648組織
取組面積…68,198ha

秋田県交付単価

水田 ▶ 新規…3,500円/10a 継続…2,800円/10a
畑 ▶ 新規…2,200円/10a 継続…1,700円/10a

向上活動支援交付金

老朽化が進む農地周りの農業用排水路、農道など施設の長寿命化のための補修・更新等の活動に対し、対象となる農地面積に応じて支援します。

H24年度 秋田県の取組状況

組織数…109組織
取組面積…4,097ha

秋田県交付単価

水田 ▶ 6,600円(うち2,200円地元負担)/10a
畑 ▶ 3,000円(うち1,000円地元負担)/10a

お問い合わせは

秋田県農地・水・環境保全向上対策地域協議会 ▶ 018-888-2748

協議会HP ▶▶▶ <http://www.hozen.vt-akita.com/>

秋田県農林水産部農山村振興課 地域環境保全班 ▶ 018-860-1857,1858

